

2026年3月期 通期決算説明資料

— Agenda —

| 説明内容 | 説明者 |
|-----------------------|------------------------|
| ・ 2026年3月期 決算報告/トピックス | 代表取締役社長 兼 COO 木村 隆利 |
| ・ 質疑応答 | 社長、各担当役員 |

- ◆ 前期比で6.0%の増収、営業利益は5.6%の減益。
1月1日付で大同工業株式会社を連結子会社化したことに伴い、負ののれん発生益を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は大幅増加。

(単位：百万円)

| | 2024年度 | 2025年度 | | | 通期予想 |
|---------------------|---------|----------------|----------------------|--------|----------------|
| | 実績 | 実績 | YoY | 予想比 | (10/31公表) |
| 売上高 | 279,193 | 295,878 | + 16,685 (+ 6.0%) | 104.2% | 284,000 |
| 営業利益 | 22,854 | 21,578 | ▲ 1,275 (▲ 5.6%) | 107.9% | 20,000 |
| 営業利益率 | 8.2% | 7.3% | ▲ 1.0pt | — | 7.0% |
| 経常利益 | 25,332 | 24,804 | ▲ 527 (▲ 2.1%) | 112.7% | 22,000 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 22,122 | 29,708 | + 7,586 (+ 34.3%) | 156.4% | 19,000 |
| ROE | 8.5% | 10.7% | + 2.2% | — | — |
| 換算レート (USD) | 152.62 | 150.67 | | | 148.00 |
| (EUR) | 163.87 | 174.64 | | | 170.00 |
| (RMB) | 21.03 | 20.81 | | | 20.00 |

◆ 全ての事業で増収。モーションコントロール、モビリティ事業で増益。

(単位：百万円)

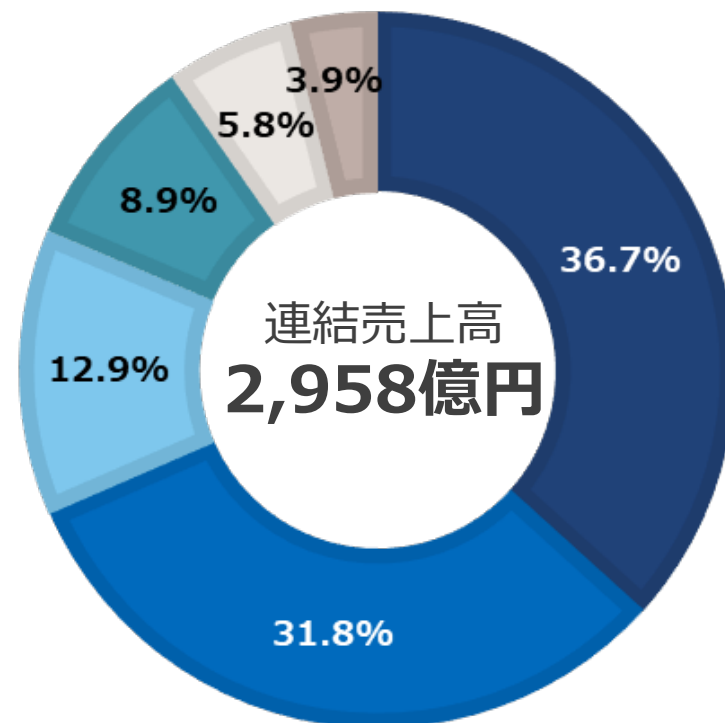
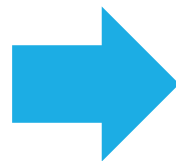
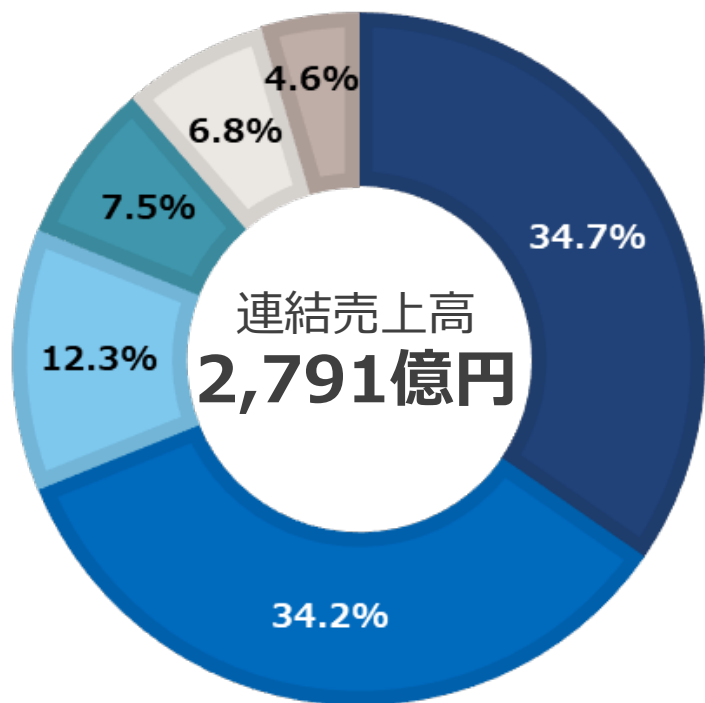
| | 売上高 ※1 | | | 営業利益 | | |
|-----------------|--------------|----------------|---------|--------------|----------------|---------|
| | 2024年度 実績 | 2025年度 実績 | YOY | 2024年度 実績 | 2025年度 実績 | YOY |
| チェーン | 96,277 | 101,796 | + 5.7% | 15,585 | 15,353 | ▲ 1.5% |
| モーション コントロール | 23,387 | 24,539 | + 4.9% | 770 | 996 | + 29.4% |
| モビリティ | 91,193 | 97,403 | + 6.8% | 8,287 | 10,036 | + 21.1% |
| マテハン | 68,313 | 70,770 | + 3.6% | 1,247 | 963 | ▲ 22.8% |
| その他 ※2 | 3,547 | 5,041 | + 42.1% | ▲ 833 | ▲ 1,180 | — |
| 調整額 | ▲ 3,525 | ▲ 3,672 | — | ▲ 2,203 | ▲ 4,589 | — |
| 合計 | 279,193 | 295,878 | + 6.0% | 22,854 | 21,578 | -5.6% |

※1 売上高には、「セグメント間の内部売上高または振替高」を含みます。

※2 「その他」は報告セグメントではありません。

2025年3月期
海外売上高比率：65.3%

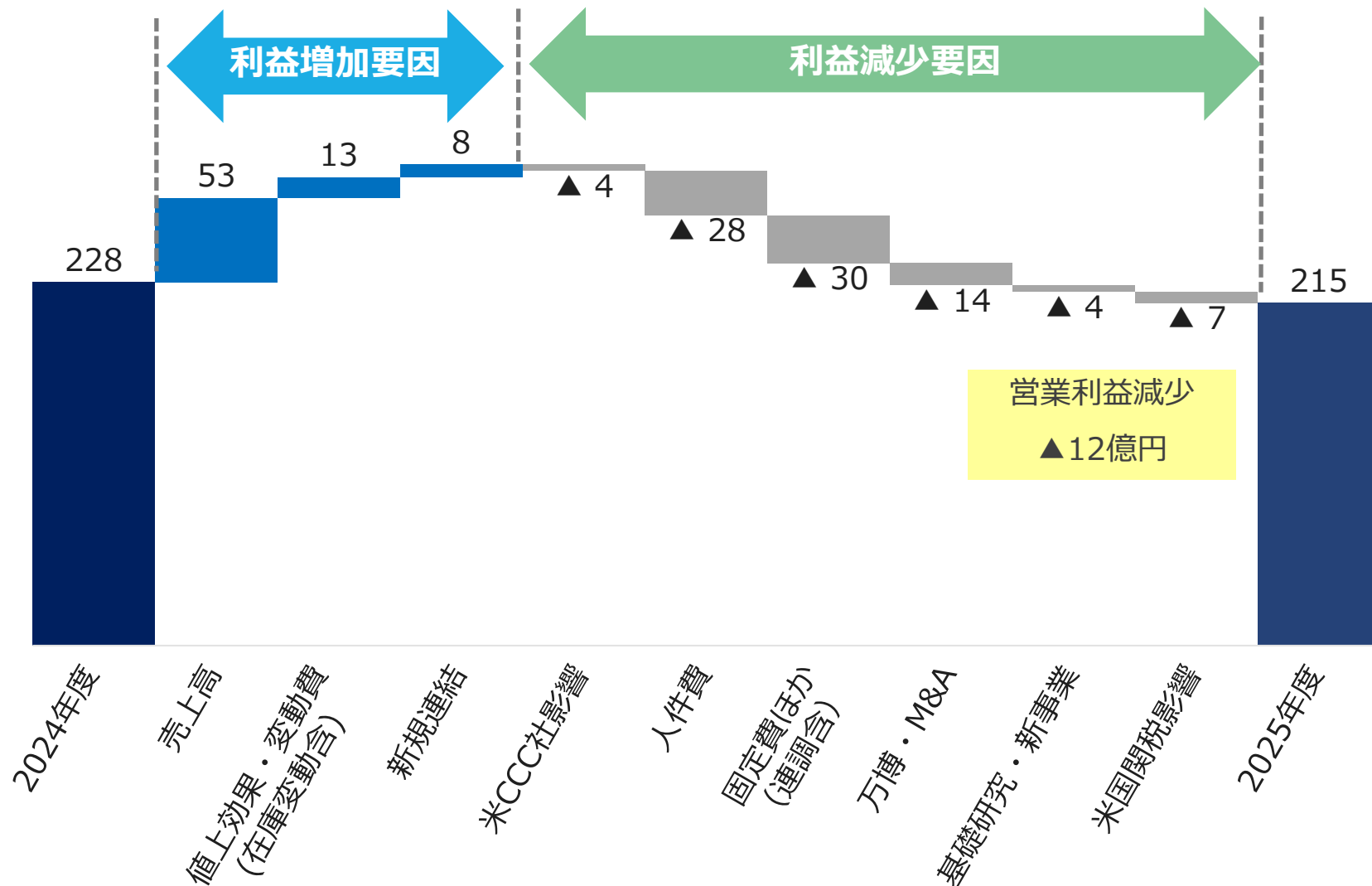
2026年3月期
海外売上高比率：63.3%



■ 日本 ■ 米州 ■ 欧州 ■ 環インド洋 ■ 中国 ■ 韓国・台湾

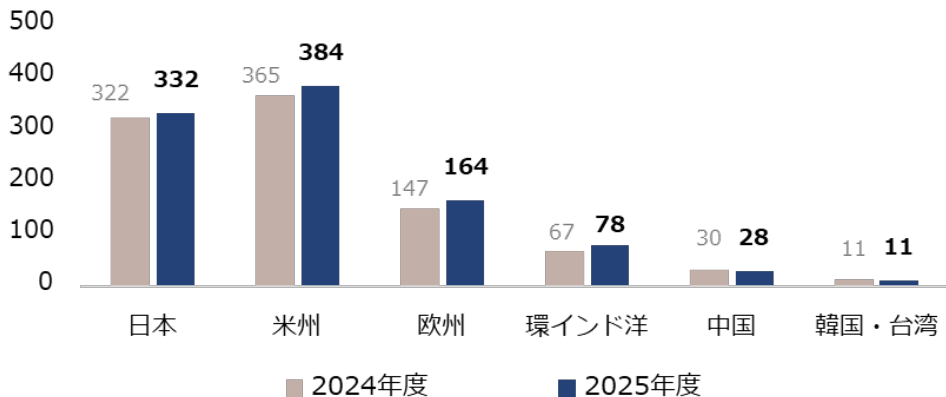
2025年3月期実績 vs 2026年3月期実績

(単位：億円)



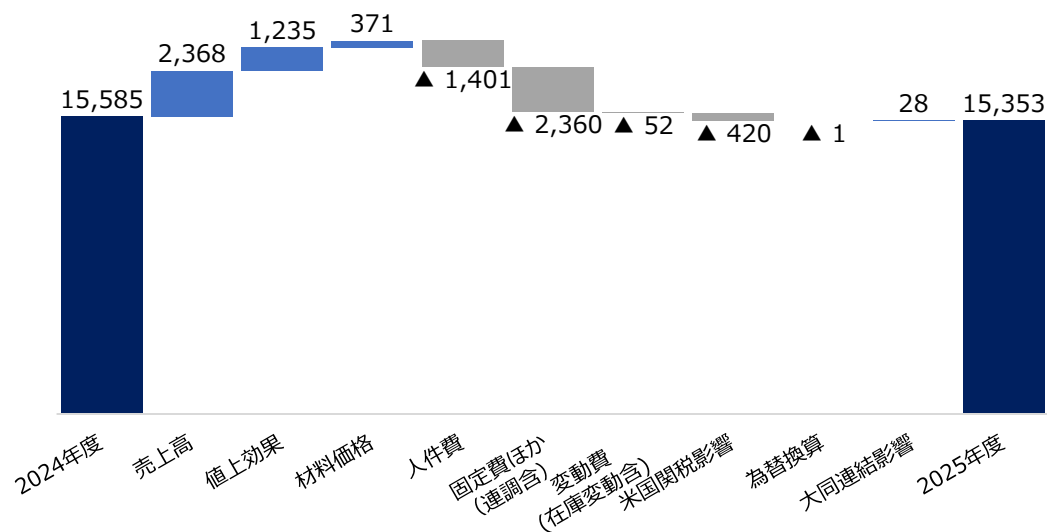
地域別売上高推移

(単位：億円)



営業利益 増減要因

(単位：百万円)



前相比

売上高
 ↑ **+5,519百万円**
 (+5.7%)

セグメント利益
 ↓ **▲232百万円**
 (▲1.5%)

米州の好調、大同工業の子会社化、昨年度欧州で買収した子会社の寄与等により増収。

ドイツや中国における販売減少による収益性悪化により減益。

予想比

売上高
 ↑ **+1,296百万円**
 (+1.3%)

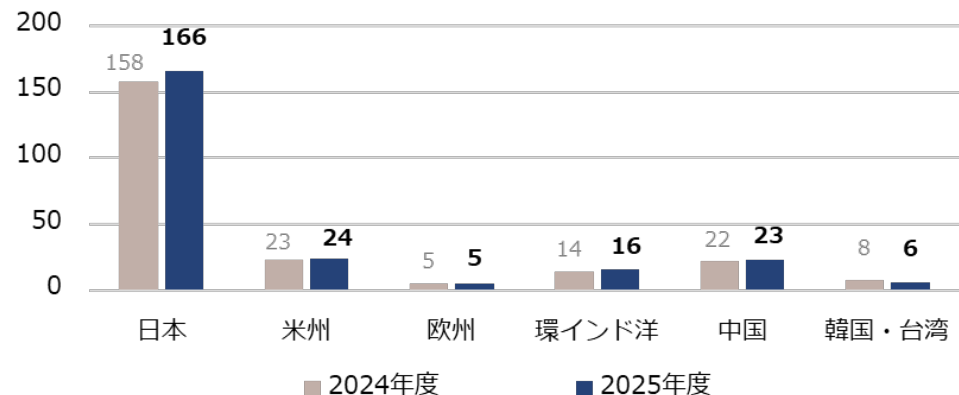
セグメント利益
 ↑ **+353百万円**
 (+2.4%)

大同工業の子会社化、米州の販売好調により増収。

上記増収により増益。

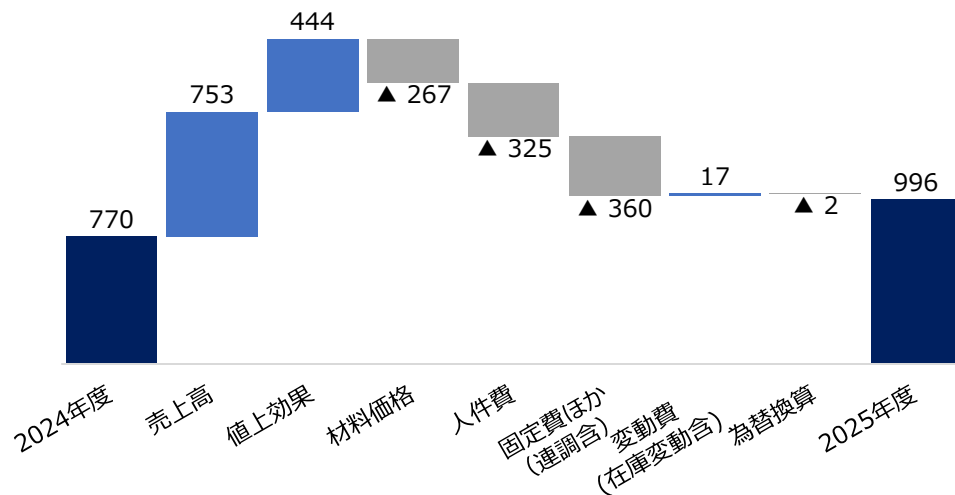
地域別売上高推移

(単位：億円)



営業利益 増減要因

(単位：百万円)



前期比

売上高
+1,152百万円
 (+4.9%)

日本が回復、北米ATR社
 (カップリング製造販売)も
 好調維持により増収。

セグメント利益
+226百万円
 (+29.4%)

値上げ効果を含む売上高の
 増加により増収。

予想比

売上高
▲460百万円
 (▲1.8%)

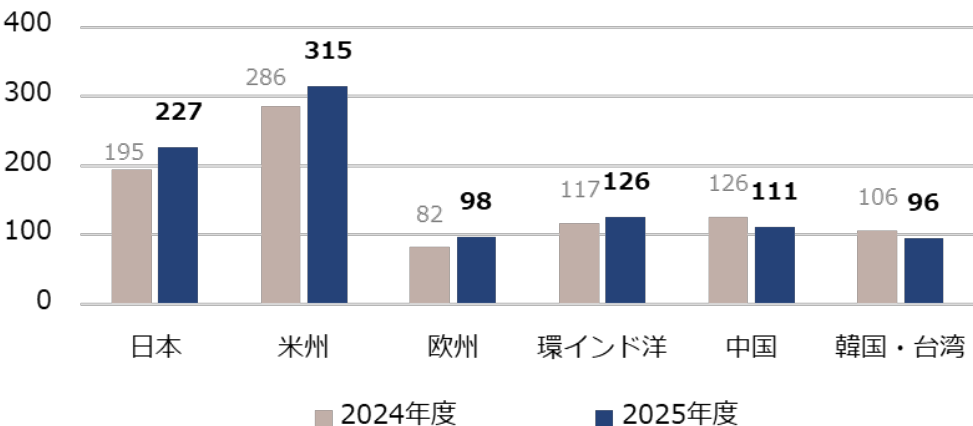
日本の回復が想定に及ばず
 減収。

セグメント利益
▲203百万円
 (▲17.0%)

日本の減収により減益。

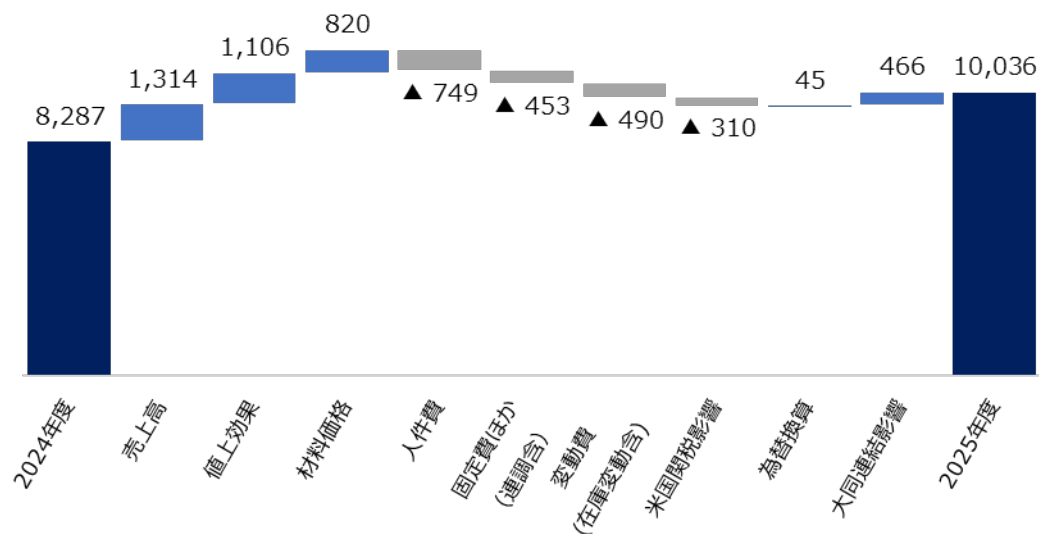
地域別売上高推移

(単位：億円)



営業利益 増減要因

(単位：百万円)



前期比

売上高
 ↑ **+6,209百万円**
 (+6.8%)

大同工業の子会社化、米州・日本・欧州の販売好調により増収。

セグメント利益
 ↑ **+1,749百万円**
 (+21.1%)

特に日本における増収効果により増益。

予想比

売上高
 ↑ **+5,403百万円**
 (+5.9%)

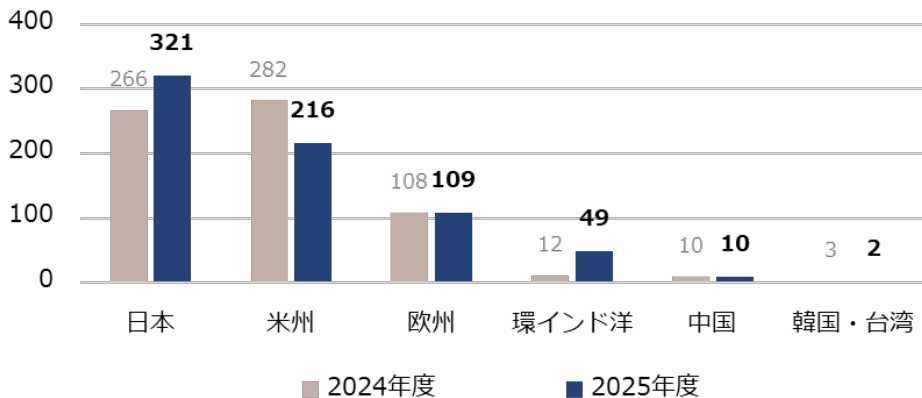
大同工業の子会社化、米州・日本の販売好調により増収。

セグメント利益
 ↑ **+1,036百万円**
 (+11.5%)

増収により増益。

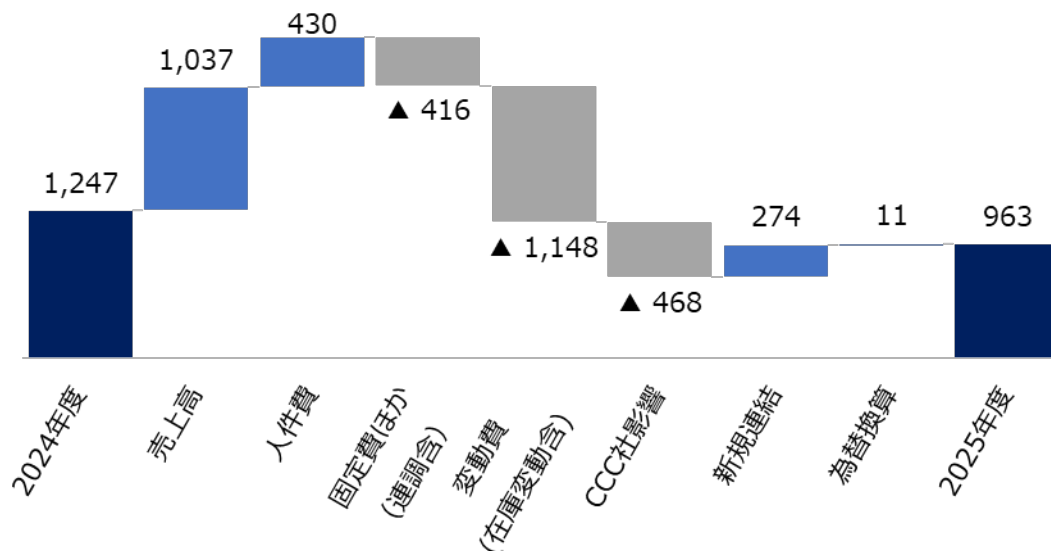
地域別売上高推移

(単位：億円)



営業利益 増減要因

(単位：百万円)



前期比

売上高
 ↑ **+2,456百万円**
 (+3.6%)

日本国内における物流業界向けや建設機械業界向けシステムの販売増加、新規連結子会社の寄与により増収。

セグメント利益
 ↓ **▲284百万円**
 (▲22.8)

米国における自動車製造ライン向けシステム等の販売減少により減益。

予想比

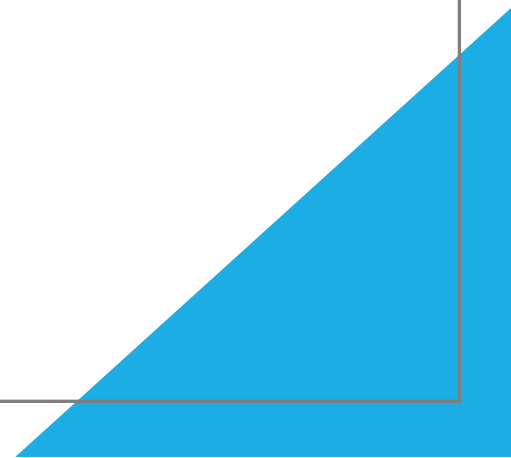
売上高
 ↑ **+3,770百万円**
 (+5.6%)

日本における案件積み増し、大同工業の子会社化により増収。

セグメント利益
 ↑ **+163百万円**
 (+20.4%)

日本の増収により増益。

2027年3月期 連結業績予想



- ◆ 前期比で売上高 +18.3%、営業利益 +18.2% の増収・増益を想定。
一方、中東情勢の影響等によるコスト上昇を保守的に織り込み、利益率は前期並みを想定。

(単位：百万円)

| | 2025年度 | 2026年度 | | | YoY |
|-----------------------------|---------|---------|---------|----------------|---------|
| | 実績 | 上期予想 | 下期予想 | 通期予想 | |
| 売上高 | 295,878 | 170,000 | 180,000 | 350,000 | + 18.3% |
| 営業利益 | 21,578 | 10,700 | 14,800 | 25,500 | + 18.2% |
| 営業利益率 | 7.3% | 6.3% | 8.2% | 7.3% | — |
| 経常利益 | 24,804 | 12,000 | 14,000 | 26,000 | + 4.8% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 29,708 | 10,000 | 12,000 | 22,000 | ▲25.9% |
| 換算レート (USD) | 150.67 | | | 148.00 | |
| (EUR) | 174.64 | | | 180.00 | |
| (RMB) | 20.81 | | | 21.00 | |

- ◆ 2026年1月1日付の大同工業株式会社の連結子会社化等により、すべての事業で増収、「その他」を除き増益を想定。

(単位：百万円)

| | 売上高 ※1 | | | | | 営業利益 | | | | |
|---------------------|----------------|---------|---------|----------------|----------|----------------|---------|---------|----------------|---------|
| | 2025年度 通期実績 | 上期予想 | 下期予想 | 2026年度 通期予想 | YOY | 2025年度 通期実績 | 上期予想 | 下期予想 | 2026年度 通期予想 | YOY |
| パワートランス ミッション ※2 | 126,336 | 69,000 | 72,500 | 141,500 | + 12.0% | 16,349 | 7,600 | 9,700 | 17,300 | + 5.8% |
| モビリティ | 97,403 | 63,000 | 65,000 | 128,000 | + 31.4% | 10,036 | 5,800 | 6,000 | 11,800 | + 17.6% |
| マテハン | 70,770 | 34,000 | 38,000 | 72,000 | + 1.7% | 963 | 0 | 1,500 | 1,500 | + 55.7% |
| その他 ※3 | 5,041 | 6,500 | 6,500 | 13,000 | + 157.9% | ▲ 1,180 | ▲ 1,300 | ▲ 1,100 | ▲ 2,400 | — |
| 調整額 | ▲ 3,672 | ▲ 2,500 | ▲ 2,000 | ▲ 4,500 | — | ▲ 4,589 | ▲ 1,400 | ▲ 1,300 | ▲ 2,700 | — |
| 合計 | 295,878 | 170,000 | 180,000 | 350,000 | + 18.3% | 21,578 | 10,700 | 14,800 | 25,500 | + 18.2% |

※1 売上高には、「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含みます。

※2 2025年度のパワートランスミッション事業の売上高および営業利益については、現在算定中のため、本表ではチェーン事業とモーションコントロール事業を単純合算し表示しております。

※3 「その他」は報告セグメントではありません。

業績予想セグメント別概況 - パワートランスミッション

※1 売上高には、「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含みます。

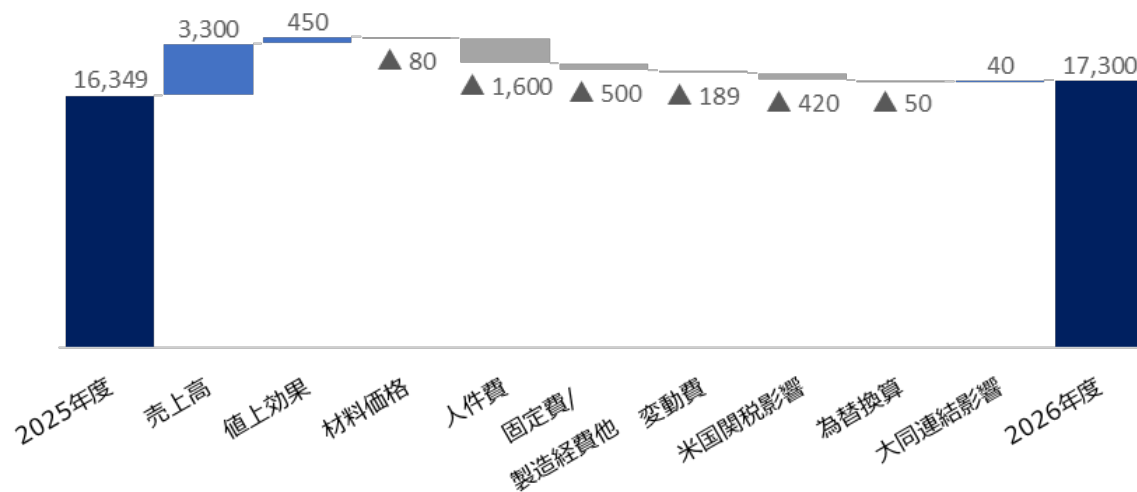
(単位：百万円)

| | 売上高 ※1 | | | | | 営業利益 | | | | |
|---------------------|----------------|--------|--------|----------------|---------|----------------|--------|-------|---------------|--------|
| | 2025年度 通期実績 | 2026年度 | | | | 2025年度 通期実績 | 2026年度 | | | |
| | | 上期予想 | 下期予想 | 通期予想 | YOY | | 上期予想 | 下期予想 | 通期予想 | YOY |
| パワートランス ミッション ※2 | 126,336 | 69,000 | 72,500 | 141,500 | + 12.0% | 16,349 | 7,600 | 9,700 | 17,300 | + 5.8% |

※2 2025年度の統合後数値については現在算定中のため、旧チェーン事業とモーショントラック事業の数値を合算して表示しております。

(単位：百万円)

営業利益 増減要因



✓ 売上高
日本および米州の需要が堅調に推移することに加え、大同工業のフル連結により増収を見込む。

✓ 営業利益
増収効果に加え、チェーン事業とモーショントラック事業の統合に伴う間接コストの見直しにより、増益を見込む。

業績予想セグメント別概況 – モビリティ

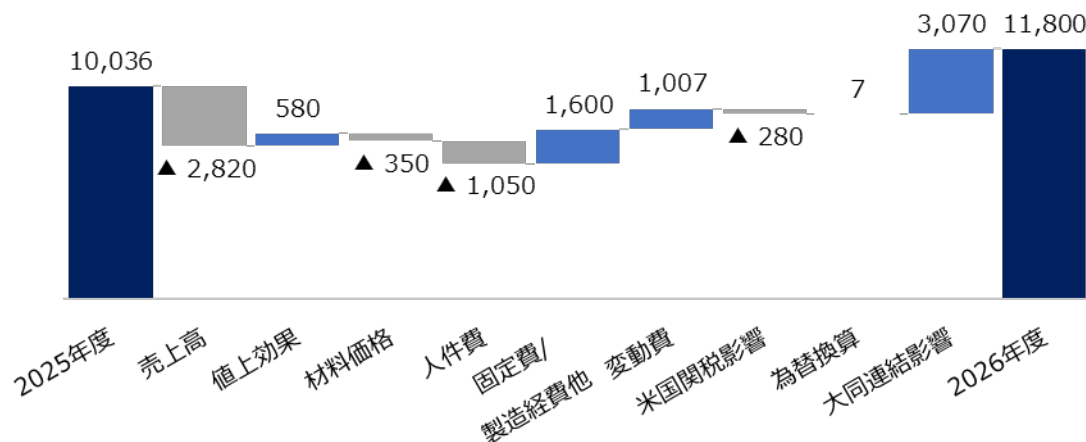
※1 売上高には、「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含みます。

(単位：百万円)

| | 売上高 ※1 | | | | | 営業利益 | | | | |
|-------|----------------|--------|--------|----------------|---------|----------------|--------|-------|---------------|---------|
| | 2025年度 通期実績 | 2026年度 | | | YOY | 2025年度 通期実績 | 2026年度 | | | YOY |
| | 上期予想 | 下期予想 | 通期予想 | | | 上期予想 | 下期予想 | 通期予想 | | |
| モビリティ | 97,403 | 63,000 | 65,000 | 128,000 | + 31.4% | 10,036 | 5,800 | 6,000 | 11,800 | + 17.6% |

営業利益 増減要因

(単位：百万円)



✓ 売上高

中東情勢の影響による不透明感はあるものの、大同工業のフル連結寄与により増収を見込む。

✓ 営業利益

中東情勢の影響等により一定のコスト増を見込むものの、増収効果により増益を見込む。

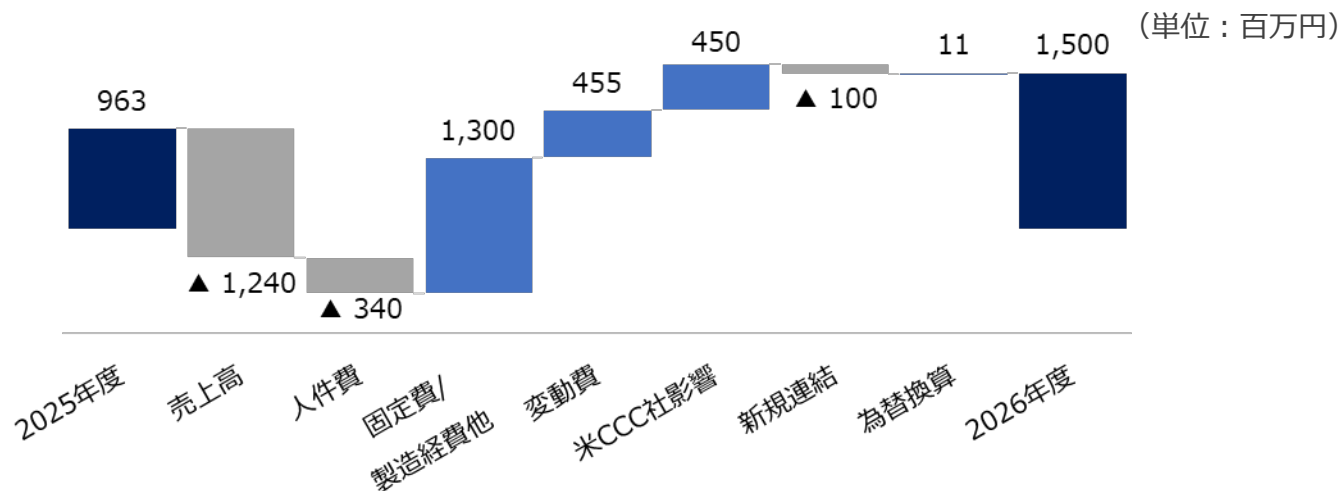
業績予想セグメント別概況 – マテハン

※1 売上高には、「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含みます。

(単位：百万円)

| | 売上高 ※1 | | | | | 営業利益 | | | | |
|------|----------------|--------|--------|---------------|--------|----------------|--------|-------|--------------|---------|
| | 2025年度 通期実績 | 2026年度 | | | | 2025年度 通期実績 | 2026年度 | | | |
| | | 上期予想 | 下期予想 | 通期予想 | YOY | | 上期予想 | 下期予想 | 通期予想 | YOY |
| マテハン | 70,770 | 34,000 | 38,000 | 72,000 | + 1.7% | 963 | 0 | 1,500 | 1,500 | + 55.7% |

営業利益 増減要因



✓ 売上高

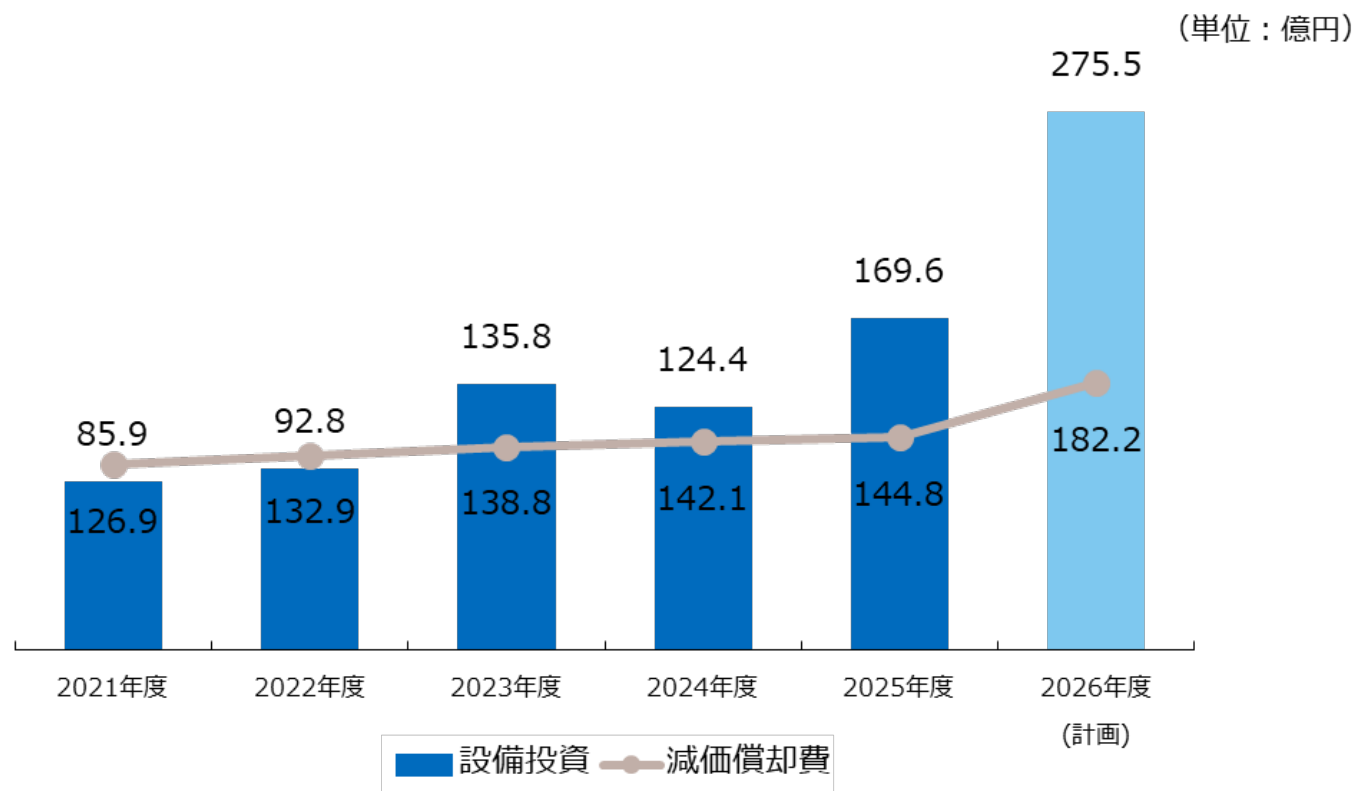
インドの粉粒体搬送システム販売の好調を維持することに加え、大同工業のフル連結効果により増収を見込む。

✓ 営業利益

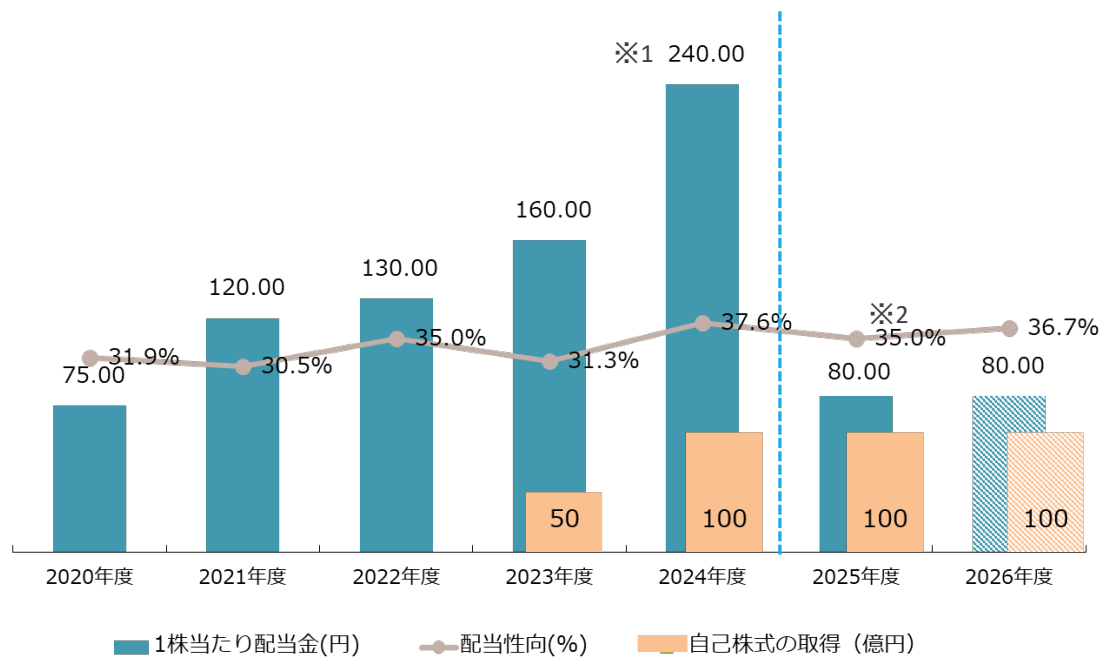
増収に加え、米国事業における収益性の改善（減価償却負担の軽減等）により、増益を見込む。

9 設備投資計画

- ✓ 成長力強化に向けた「資本投入」
 - ・ 生産能力増強に向けた工場棟の増築投資
 - ・ 生産体制の自動化および効率化投資



- ◆ 2025年度は年間80円の配当を予定、100億円の自社株買いを実施。
2026年度も年間80円の配当、100億円の自社株買いを予定。

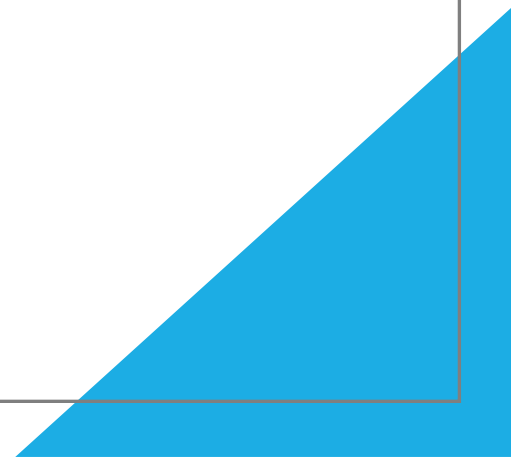


※1 2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施。

2024年度の配当金は当該株式分割を考慮しない金額を記載。株式分割を考慮した場合の配当金は、中間99円、期末47円の年間146円。

※2 現金収入を伴わない負ののれん発生益等を計算から除外。

大同工業株式会社との経営統合について



➤ 統合の目的 : 企業価値の最大化、 単独では実現困難な成長スピード・収益力の実現

- ◆ モビリティ事業 : 両社2輪/4輪事業の再編、海外拠点のリソース活用
⇒シェア・売上を拡大し、両社モビリティ分野での利益を最大化する

<変革課題>

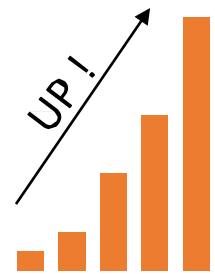
成長加速

- ・両社既存リソース活用
- ・投資ミニマム化
- ・塑性加工による内製化
- ・DID 2輪販路での拡販



収益改善

- ・原価管理体制の整備
- ・モノづくり相互補完
- ・VA/VE 原価低減
- ・2輪補修市場での拡販



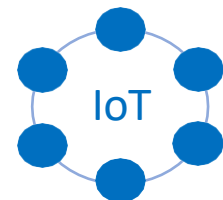
世界最適地生産・BCP推進

- ・2輪4輪事業のすみ分け
- ・海外生産拠点の有効活用
- ・グローバル利益拡大
- ・共同購買



モノづくり改革・職場環境改善

- ・自動化、スマート化
- ・改革活動の活性化
- ・安全、品質、環境
- ・多様な人材への対応



大同工業との経営統合について

- ◆ パワートランスミッション事業：重複領域の統合によるグローバル競争力強化
 - ⇒ ・ 重複、類似領域における商品・コア技術の統合
 - ・ 生産拠点のグローバルな最適化
 - ・ 競争力の高い独自商品（DIDのシールチェーンなど）の販売拡大
 - ・ 相互販売ルートを活用したクロスセル



大同工業との経営統合について

◆ 新 事 業 : 協業、統合による事業化の加速
⇒福祉・サービス・ニューモビリティなどの分野で両社の強みを
掛け合わせ、社会課題解決に貢献する

①階段昇降機 × チェーンウェイター (CW※)



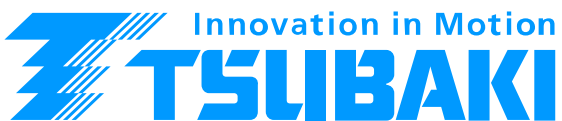
※CW : 車いす専用段差解消機

◇大同工業の販売ネットワーク活用によるCW拡販

②UNI-ONE × ベッド搬送アシスト装置



◇大同工業の製造サプライチェーン活用による製品化



本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および一定の前提に基づく見通しです。実際の業績等は、経済情勢、市場動向、為替、競争環境等の不確実な要因により、これらと異なる結果となる可能性があります。本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。